

令和6年度 事業実施報告書

令和6年度はさまざまな物価が高騰し、世界的にも紛争や災害など社会情勢が不安定な一年となりました。このような社会状況の中、関連対策事業の推進に努めるとともに地域に密着した社会福祉活動を展開し、地域福祉を増進しようとする本会の目的を達成するため、関係団体はじめ多くの方々の協力を得て各種事業に取り組み、一定の成果を収めることができたと考えます。ここにその事業実績を報告いたします。

1. 法人関係

(1) 理事会（開催回数4回）

開催日	出席人数	主な案件
令和6年5月27日	理事12名 監事2名	1. 報告1 会長の職務執行状況報告 2. 専決1 令和5年度第2回補正予算 3. 第1号 令和5年度事業実施報告 4. 第2号 令和5年度決算 5. 第4号 令和5年度泉南市共同募金会決算 6. 第5号 評議員候補者の選任について 7. 第6号 法人化45周年記念福祉大会 実行委員の選出について 8. 第7号 評議員会の開催並びに案件について

令和 6 年 8 月 2 7 日	理事 1 1 名 監事 2 名	1. 報告 1 会長の職務執行状況報告 2. 第 1 号 令和 6 年度 共同募金・歳末たすけあい運動について 3. 第 2 号 令和 6 年度 街頭募金について 4. 第 3 号 令和 6 年度 歳末たすけあい運動募金実施要領について 5. 第 4 号 令和 6 年度 フードドライブについて 6. 第 5 号 泉南市社協 地域貢献委員会の設置について 7. 第 6 号 評議員会の開催並びに案件について
令和 6 年 1 0 月 1 1 日	理事 1 1 名 監事 2 名	1. 報告 1 会長の職務執行状況報告 2. 第 1 号 生活支援体制整備事業の受託について 3. 第 2 号 社会福祉法人 泉南市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について 4. 第 3 号 事務局・職員設置及び事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について 5. 第 4 号 経理規程の一部を改正する規程の制定について 6. 第 5 号 歳末見舞金の配分決定について 7. 第 6 号 理事候補者の推薦について 8. 第 7 号 評議員会の開催並びに案件について

開 催 日	出席人数	主 な 案 件
令和 7 年 3 月 4 日	理事 1 2 名	1. 報告 1 会長の職務執行状況報告 2. 専決 1 給与規程の一部を改正する規程の制定 3. 専決 2 任期付職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程の制定 4. 専決 3 無期転換職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程の制定 5. 専決 4 会計年度・臨時職員の賃金その他勤務条件等に関する規程の一部を改正する規程の制定 6. 第 1 号 令和 6 年度 第 1 回 補正予算 (案) 7. 第 2 号 令和 7 年度 事業計画 (案) 8. 第 3 号 令和 7 年度 予算 (案) 9. 第 4 号 令和 7 年度 共同募金・歳末たすけあい運動の目標額 (案) 10. 第 5 号 令和 7 年度 共同募金会計 予算 (案) 11. 第 6 号 役員等賠償責任保険契約の内容の決議について 12. 第 7 号 評議員候補者の選任について 12. 第 8 号 評議員会の開催並びに案件について

(2) 評 議 員 会 (開催回数4回)

令和 6年 6月13日	22名	1. 専決1 令和5年度 第2回補正予算 2. 第1号 令和5年度 事業実施報告 3. 第2号 令和5年度 決算 4. 第3号 令和5年度 共同募金会決算 5. 第4号 理事の選任について 6. 第5号 法人化45周年記念福祉大会 実行委員の選出について
令和 6年 9月 9日	22名	1. 第1号 令和6年度 共同募金・歳末たすけあい運動について 2. 第2号 令和6年度 街頭募金について 3. 第3号 令和6年度 歳末たすけあい運動募金 実施要領について 4. 第4号 令和6年度 フードドライブについて 5. 第5号 泉南市社協 地域貢献委員会の設置について
令和 6年10月21日	22名	1. 第1号 生活支援体制整備事業の受託について 2. 第2号 社会福祉法人 泉南市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について 3. 第3号 事務局・職員設置及び事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について 4. 第4号 経理規程の一部を改正する規程の制定について 5. 第5号 理事の選任について

令和 7 年 3 月 1 4 日	1 8 名	1. 専決 1 給与規程の一部を改正する規程の制定 2. 専決 2 任期付職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程の制定 3. 専決 3 無期転換職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程の制定 4. 専決 4 会計年度・臨時職員の賃金その他勤務条件等に関する規程の一部を改正する規 の制定 5. 第 1 号 令和 6 年度 第 1 回 補正予算（案）について 6. 第 2 号 令和 7 年度 事業計画（案）について 7. 第 3 号 令和 7 年度 予算（案）について 8. 第 4 号 令和 7 年度 共同募金・歳末たすけあい運動の目標額（案）について 9. 第 5 号 令和 7 年度 共同募金会会計 予算（案）について
------------------	-------	--

（3）監事会の開催（会計監査）

令和 6 年 5 月 1 5 日に、令和 5 年度の事業実績報告並びに一般会計・共同募金会会計を監査した。また活動状況の把握のため、監事 2 名が理事会に出席した。

（4）評議員選任・解任委員会の開催（開催回数 1 回）

開 催 日	出席人数	案 件
令和 7 年 3 月 4 日	6 名	1. 評議員候補者の選任

（5）法人化 4 5 周年記念福祉大会の開催

永年社会福祉の増進にご尽力いただいた方や、社会福祉事業の推進に貢献していただいた方への感謝と市民の社会福祉の理解を深めるため開催。なお開催にあたり実行委員会を 4 回開催した。

開 催 日 令和7年2月23日 日曜日
 参 加 者 125人
 オープニング NPO法人 HOS 「きょうだい鼓」による太鼓演奏
 式 典 表彰状・感謝状贈呈 54人
 記 念 講 演 演 題 「あきらめない心」
 講 師 伊藤 真波 氏

2. 財政関係事業

(1) 社協賛助会員会費

- ① 社協賛助会員への継続加入と新規加入の増強を図るため、各地区福祉委員会、関係団体等の協力を得て賛助会員募集を積極的に展開した。

区 分	4 年度	5 年度	6 年度
会 員 数	4,007 名	3,690 名	4,272 名
賛 助 会 費	2,132,500 円	2,076,500 円	2,102,900 円
特別賛助会費	149,000 円	96,000 円	90,000 円
計	2,281,500 円	2,172,500 円	2,192,900 円

- ② 地域住民や、さまざまな分野の関係団体・組織等の参加により、社協の運営に対して意見を反映するため組織構成会員制度を導入した。

区 分	4 年度	5 年度	6 年度
会 員 数	58 団体	57 団体	56 団体
組織構成会費	280,000 円	275,000 円	270,000 円

(2) 共同募金・歳末たすけあい運動

共同募金・歳末たすけあい運動は、各種団体の協力と地域住民の善意に支えられ、多額の実績をあげることができ、地域福祉の増進に寄与した。

区 分	4 年度	5 年度	6 年度
共 同 募 金	3, 007, 244 円	2, 994, 807 円	2, 973, 418 円
歳末たすけあい運動	1, 254, 831 円	1, 185, 365 円	1, 263, 866 円

(3) 善意銀行・各基金事業

① 善意銀行

金銭預託

区 分	4 年度	5 年度	6 年度
件 数	3 件	12 件	5 件
寄 付 金 額	25, 438 円	194, 569 円	81, 910 円

金銭払出

区 分	4 年度	5 年度	6 年度	
件 数	3 件	3 件	5 件	ひとり親家庭義務教育入学祝金事業 こども食堂実施団体
払 出 金 額	55, 240 円	52, 274 円	72, 010 円	日本赤十字社 災害活動用備蓄品購入

② 福祉基金・ボランティア基金

区 分	4 年度		5 年度		6 年度		基 金 累 計 額
福 祉 基 金	3 件	8,800 円	1 件	4,000 円	9 件	90,000 円	54,927,599 円
ボランティア基金	0 件	0 円	1 件	30,000 円	1 件	20,000 円	3,168,355 円

3. 地区福祉委員会事業

(1) 地区福祉委員長会 （開催回数10回）

開 催 日	出席人数	主 な 案 件
令和 6 年 4 月 1 6 日	8 名	人権推進課より 人権啓発講演会、市民の集いの周知 令和6年度 委員長 自己紹介 委員長会議について 総合福祉センターの貸館について その他 ・V 保険名簿、賛助会員会費、niccot、活動費について
令和 6 年 5 月 2 1 日	9 名	小地域ネット推進事業費・地区福祉委員会活動助成金 活動費（前期分）について ひとり親レクリエーション事業について その他 ・niccot 7 月チラシについて、迷惑メール、詐欺について

令和 6 年 6 月 1 8 日	6 名	人権推進課より 2024 非核平和の集い「あの日のオルガン」上映会 ひとり親家庭レクリエーション事業について その他 ・niccot 8 月チラシ、安まちメール第 1 号について
令和 6 年 7 月 1 6 日	9 名	生活福祉課より 折り鶴 DE つながる地域の WAO（輪を）！の協力依頼 移動販売について 泉南市内で発生した詐欺被害の周知について 令和 6 年度「高齢者福祉助成」大阪ガスグループ福祉財団 その他 ・UR 都市機構「DANCHI でつながる一む ～夏休みは団地で楽しもう！～」について
令和 6 年 9 月 1 7 日	9 名	人権推進課より ・相談員、支援員のためのスキルアップ講座 ・部落問題から差別のない社会を考える 泉南市防災アプリについて Niccot でのモルック実施報告について その他 ・砂川地区福祉だより、見守り新鮮情報、スマホ講習会、niccot10 月チラシ 折り紙、後期活動

令和 6 年 1 0 月 1 5 日	9 名	人権推進課より ・ 2024 泉南市男女平等参画都市宣言啓発講演 ・ 相談員、支援員のためのスキルアップ講座 きずなプロジェクトについて 小地域ネットワーク活動推進事業費・地区福祉委員会活動助成金 活動費（後期分）について フードドライブについて その他 ・ 見守り新鮮情報 No491・492・493 について
令和 6 年 1 1 月 1 9 日	1 0 名	賛助会員会費還元金について 福祉委員長・福祉委員研修について ひとり暮らし高齢者カードについて その他 ・ 見守り新鮮情報 No496・497、 niccot12 月チラシ、保育ボランティア講座について
令和 7 年 1 月 2 1 日	9 名	福祉委員長・福祉委員研修について 地区福祉委員会の活動助成金について その他 ・ 泉佐野市社協 小地域ネット活動報告会、見守り新鮮情報 No498・501・502、 niccot 2・3 月チラシ、福祉大会ポスターについて

令和 7 年 2 月 1 8 日	1 0 名	福祉協力校の報告書について 福祉委員長・福祉委員研修について 小地域ネットワーク活動報告書について その他 ・ 2/28 泉佐野市社協 小地域ネット活動報告会の参加、見守り新鮮情報 No503・504、民児協せんなん第 53 号について
令和 7 年 3 月 1 8 日	1 0 名	福祉委員長・福祉委員研修について 福祉委員募集について（チラシ作成案） 理事・評議員について その他 ・ 見守り新鮮情報 No505・506、ヤクルト健康セミナー、人権教育講座、Niccot 5 月チラシについて

(2) 地区福祉委員長・委員研修会

「福祉委員会活動の充実・活性化」をテーマに、令和 7 年 3 月 5 日に福祉委員長並びに委員を対象に交野市社会福祉協議会の校区福祉委員会との情報交換、交流会を実施。

(参加者：地区福祉委員長・委員 1 8 名)

講師 交野市社会福祉協議会 職員、校区福祉委員会 役員

(3) ひとり親レクリエーション事業

全地区福祉委員会の協力を得て、市内のひとり親家庭の小学 1 年生～6 年生を対象に、令和 6 年 7 月 2 6 日に「カネテツ デリカフーズ てっちゃん工房」「神戸須磨シーワールド」等において交流事業を実施

(参加者：児童 2 9 名・地区福祉委員 1 0 名)

(4) 小地域ネットワーク活動並びに地区福祉活動事業

市内9地区福祉委員会において、小地域ネットワーク活動や地域福祉活動に積極的な活動を展開した。

・新家地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者303名	協力員66名	年間延回数1,212回
ふれあいサロン	—————	各区・自治会にて12回開催		参加者総数530名
子育てサロン	—————	上村老人集会所にて17回開催		参加者総数421名
世代間交流	—————	新家小・新家東小・あおぞら幼稚園にて6回開催		参加者総数393名
地域福祉事業	—————	機関紙発行		

・信達地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者169名	協力員17名	年間延回数1,319回
ふれあいサロン	—————	各老人集会場（3ヶ所）にて10回実施		
サロンの代替として見守り	—————	7回実施	対象者435名	協力員15名
世代間交流	—————	信達小にて2回開催	参加者総数137名	
地域福祉事業	—————	ひとり暮らし高齢者友愛訪問		

・東地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者38名	協力員7名	年間延回数2,000回	
ふれあいサロン	—————	毎月第1土曜日に東信達老人集会場等にて8回実施			参加者総数129名
世代間交流	—————	東小にて3回開催			参加者総数187名

・砂川地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者 1 1 7 名	協力員 9 名	年間延回数 1 2 4 回
ふれあいサロン	———	毎月地区内の 3 地区で第 1 水曜日・第 1 土曜日・第 3 日曜日に実施 参加者総数 1, 0 1 1 名		
子育てサロン	———	原則毎週火曜日の午前に実施 参加者 1, 0 7 4 名 第 2 週の月曜日の午前、発達に不安のある親子を対象に実施 参加者 0 名		
地域福祉事業	———	小学生車イス体験学習 小学生 9 4 名・地区福祉委員 1 3 名		

・雄信地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者 2 5 名	協力員 1 5 名	年間延回数 2 1 8 回
ふれあいサロン	———	老人集会場にて 6 回開催 参加者総数 1 5 6 名		
子育てサロン	———	毎月 第 4 木曜日に男里老人集会場、第 3 水曜日に浜老人集会場にて 開催 参加者総数 2 2 8 名		
世代間交流	———	高齢者と小学生・幼稚園児との交流会を 2 回開催 参加者総数 1 8 1 名		

・樽井地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者 1 3 9 名	協力員 4 4 名	年間延回数 3, 2 3 6 回
ふれあいサロン	———	3 回開催 参加者総数 1 4 0 名		
子育て支援	———	防災と夏祭り、子どもやぐら 参加者総数 3 4 3 名		
世代間交流	———	樽井小学校 2・3 年生と交流会を 8 回開催 参加者総数 5 4 1 名		
地域福祉事業	———	友愛訪問・機関紙発行		

・鳴滝地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者181名	協力員13名	年間延回数404回
ふれあいサロン	———	市場大発集会所にて1回開催	参加者総数14名	
世代間交流	———	高齢者と保育園児の交流会を2回開催、子ども祭り	参加者総数388名	
地域福祉事業	———	敬老会への協力・友愛訪問・記念品配布（ひとり暮らし・高齢者のみの世帯）		

・西信達地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者147名	協力員11名	年間延回数3回
ふれあいサロン	———	岡田区集会所、北野区民会館、陸区民会館にて7回開催	参加者総数160名	
世代間交流	———	高齢者と幼稚園児の交流会・小学生とのアイスクリーム体験学習等を3回開催	参加者総数71名	

・一丘地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者5名	協力員3名	年間延回数331回
ふれあいサロン	———	毎月第1土曜日に一丘老人集会場にて実施	年間延回数12回	
		参加者総数314名		
一丘だんらんひろば	———	毎月第4月曜日に一丘集会所・UR第2集会場にて9回実施	参加者総数177名	
うたごえひろば	———	原則毎月第2土曜日に一丘老人集会場にて歌を唄っての交流	12回実施	
		参加者総数141名		
世代間交流	———	高齢者と小学生との交流会を3回開催		
		（昔の遊び・秋遊び）	参加者総数183名	
ランチルーム	———	毎月第2水曜日	一丘老人集会場にて11回実施	参加者総数205名

子育て支援 ————— 一丘老人集会場にて乳幼児を持つ母子の交流 11 回、育児相談
参加者総数 118 名
障害や発達気になる未就園児の親子の交流 10 回並びに育児相談
参加者総数 92 名

4. ボランティア関係事業

(1) ボランティア登録者数 104 名 (10 グループ)
72 名 (個人) 合計 176 名

(2) 総会・代表者会議・研修会

- ① 泉南市ボランティア連絡協議会 総会 令和 6 年 4 月 24 日 (水) 出席人数 32 人 (委任状 49 人)
第一部 案件 令和 5 年度 活動報告・会計報告
令和 6 年度 活動計画 (案)
第二部 「笑ってストレス解消で快笑者になろう」 講師 国際一級漫談士 アマ円帽 氏 参加者 44 人

② 泉南市ボランティア連絡協議会 代表者会議 (6 回)

開催日	出席人数	主な案件
令和 6 年 5 月 16 日	5 名	行事報告と予定・総会の振り返り・ボランティアサロン・各グループの報告、ボランティア講座・講習会、活動報告書、その他
令和 6 年 7 月 18 日	7 名	行事報告と予定・ボランティア講座・各グループの報告・ボランティア交流会 その他
令和 6 年 9 月 19 日	7 名	行事報告と予定・ボランティア講座・各グループの報告・共同募金、街頭募金、ボランティア交流会、その他

令和 6 年 1 1 月 2 1 日	7 名	行事報告と予定・各グループの報告、その他
令和 7 年 1 月 1 6 日	8 名	行事報告と予定・各グループの報告、その他
令和 7 年 3 月 1 9 日	1 5 名	新旧代表者会議、行事報告、予定、各グループ報告、総会、ボランティア名簿修正、会長・副会長の選出、A B C まつり、あいぴあ桜フェスタ、その他

(3) ボランティア情報誌発行・啓発事業

- ① 「ボランティアセンターだより」 全戸配付 年4回発行（5・9・11・2月）
- ② ボランティアセンターに届いている派遣依頼を集約した「ボランティア通信すまいる」No.244～No.247 を随時、登録ボランティアと市内公共施設に配付
- ③ ボランティアセンターのホームページ、Instagram、公式 LINE を随時更新し、P R に努めた。
(<http://sennan-shakyo.or.jp/sennanvc/>)

(4) 登録あつ旋事業

- ① ボランティアの活動、派遣等の相談窓口として、ボランティアセンターを毎週月～金曜日の午前10時から午後4時まで開設。ボランティアセンター当番（ボランティアアドバイザー）が午前・午後に交替で登録・相談・派遣依頼等の受付並びに需給調整を行った。 令和6年度 ボランティアセンター当番 累計活動人数 225人
- ② ボランティアセンター当番（ボランティアアドバイザー）の交流は、令和7年3月26日（水）に開催。参加人数10名

(5) 各種講座

講座等名	開催日	参加人数	内 容 ・ 講 師
ボランティア向け 災害ごみ処理研修会	令和6年8月21日	18名	・災害時のゴミ処理について ・災害のイメージについて ワークショップ ① 「災害ごみ」のボランティア活動の留意点 ② 「災害ごみ」の分類と運び出しの順番 泉南市市民生活環境部清掃課 職員 泉南市行政経営部危機管理課 職員 泉南市社会福祉協議会 職員
ボランティア入門講座	令和6年10月30日	25名	「ボランティア活動 ～新しい生き方を目指して～」 講師 京都ボランティア学習実践研究会 代表 名賀 亨 氏
保育ボランティア講座	令和6年12月5日	18名	「きょうだい児について」 講師 NPO法人 しぶたね 清田 悠代 氏 眞利 慎也 氏

(6) 福祉教育協力校事業

子供のころから福祉への理解と関心を高めることを目的に、市内 10 小学校すべてが社協単独補助事業として、各地区福祉委員会との連携のもと福祉体験活動や地域との交流等を深めた。

学校名	福祉体験型活動	その他の活動
新家	車いす体験学習 地域の福祉施設との交流 視覚障がい学習、当事者との交流 高齢者疑似体験学習	運動会への招待 なかよし清掃（全学年：たてわり） 保幼小交流会（1年生体験入学） 募金活動（全校） 昔の遊びを学ぶ「地域のお年寄りと遊ぶ」（1・2年） 高齢者と子どものつどい（しめ縄作り）（4年） グラウンドゴルフ大会（5年）
参加人数	合 計 1, 4 6 2 人	
新家東	あいさつ運動を推進し、明るい社会づくりに努める。 お年寄りや障がい者の方とのふれあい活動を通して、 その経験や体験談を聞く等、生きた知識を得る機会とする。 高齢化社会を踏まえ、地域の高齢者や認知症理解を深めるとともに、具体的実践力向上をめざし交流する。	地域の公共施設の整備への協力を通して、奉仕の精神を養う。 各種の募金活動への参加により、社会参加することの意義を体験的に学ぶ 学校行事で高齢者との交流
参加人数	合 計 3, 1 3 1 人	
信達	車イス・点字板、盲導犬等を使ったハンディキャップ体験 信達地区福祉委員会との連携地域の高齢者の方々との交流	安全指導活動（通年）・募金活動 異校種（支援学校・中学校）との交流 キャリア教育に関わる活動
参加人数	合 計 1, 6 0 9 人	

学校名	福祉体験型活動	その他の活動
東	昔遊び・しめ縄作り・たけのこ堀り 特別養護老人施設（せんわ）との交流 じゃがいも堀り、もちつき大会	運動会招待 卒業式招待
参加人数	合 計 6 3 3 人	
砂川	地域の高齢者の方々との交流 車イス・アイマスク・高齢者疑似体験学習 一人暮らし高齢者の方々との交流（運動会への招待） 高齢者の方々との交流（昔遊び等） 感謝の会	砂川地区福祉委員会との連携・交流 茶道体験交流、砂川区人権協、PTA 研修会 学校クラブ活動（将棋・家庭科）交流 校門受付員、安全パトロール員さんへ感謝の会 米づくり体験指導（地域ボランティア）、地域清掃（参観時に 児童・保護者・教職員で実施）
参加人数	合 計 6 3 6 人	
雄信	高齢者デイケアハウスの方々との交流 運動会・卒業式への招待 「おのしんまつり」での老人会の方々との男里ソーレー サー踊り 農業体験	伝承文化(盆踊り・男里ソーレー)の継承と発表 校区内清掃美化活動・募金活動 昔遊びの継承 地域発見学習における高齢者等からの聞き取り 修学旅行における高齢者からの被爆体験学習
参加人数	合 計 6 9 7 人	
樽井	挨拶運動を推進し、明るい社会づくりに努める。 高齢者や地域の方と触れ合う中で経験や体験談を聞き活 動に取り入れる	各種募金活動への参加により社会参加の意義を深める。
参加人数	合 計 2, 0 6 4 人	

学校名	福祉体験型活動	その他の活動
鳴滝	主に総合的な学習の中で、地域の高齢者や施設の方との交流	各行事において、高齢者や地域ボランティアの聞き取り お世話になった方々への感謝の会 通学路の清掃活動及び安全点検活動 通学路の美化活動
参加人数	合 計 8 0 2 人	
西信達	アイマスク体験・盲導犬学習 デイセンターの見学・車イス体験 高齢者疑似体験・認知症サポーター講座	昔遊び体験、昔の道具利用体験、地域の清掃活動（海岸、公園） 保育園・幼稚園・こども園との交流 地引網体験、地域の方々へのお礼の会
参加人数	合 計 4, 0 2 0 人	
一丘	地域の高齢の方々との交流 障がい者の方との交流 障がい者施設の訪問、職員からの聞き取り ・車椅子体験、デイセンターの見学と交流 ・アイマスク体験 ・ピアカウンセラー（大前 千代子 氏）の講演	地区福祉委員会との連携・交流 伝承遊び・季節遊び等の交流 安全指導活動(青色パトロール活動を含む) 校内美化集会活動（日常） 空き缶、牛乳パックリサイクル（通年） SDGS の取り組み（通年） 支援学級(ひまわり)との交流 体験入学 6年生の中学授業・クラブ体験 1年生と新入児との交流
参加人数	合 計 4 8 3 人	

(7) 各グループ活動状況

No	グループ名	主 な 活 動 場 所 ・ 内 容	延活動人数
1	点訳サークル 「風」	点字の研修と点訳 依頼 市：イベントプログラムやチラシ 社協：「社協せんなん」・「ボランティアセンターだより」	92名
2	駅前清掃 「さわやか」	新家駅・和泉砂川駅・樽井駅周辺の清掃、花植え、草引き等 ABC委員会花と自然事業部会議出席	砂川 47名 樽井 52名 新家 61名
3	「泉南おもちゃの 病院」	「あいびあ泉南」にてこわれたおもちゃの修理	88名
4	手話サークル 「虹」	手話の学習、泉南市聴言障害者部会との交流、役員改選、お花見、納涼会、 クリスマス会 非常時の対策（持ち出し用品）、AED の使用方法 手話の喜怒哀楽について学習	455名
5	紙芝居 「拍子木」	(定例) 定例会、図書館かみしばい会 (参加) n i c c o t で夏休みに大型紙芝居 上演 砂川地区福祉委員会 ほのぼのサロン 高倉文庫の会 紙芝居	154名
6	音訳 「あいうえお」	「社協せんなん」・「ボランティア関連情報」を音訳 パソコン操作、録音の仕方を学習 音訳ボランティア講座、録音デッキ点検、	45名

7	ミニデイサービス 「ぽぷり」	高齢者ミニデイサービス「あいぴあサロン」の運営 送迎・ラジオ体操・折り紙・小物づくり・季節の行事	242名
8	外出介助 「ふれあい」	新済生会病院にて車椅子で日光浴、遊歩道にて散歩介助	4名
9	小物づくり 「ソーイングクラブ」	手芸小物づくり あいぴあ泉南1階で作品を販売し、収益を災害義援金として寄付	80名
10	はあとの会	「ココロのふれあいの集い」の運営 障がいのある方（家族の方）、障がいのある方を理解してくださる方たちとの交流	85名

運 転	移送サービスの運転手	5名
社協高齢者給食	月1回(6月～9月は除く)の社協高齢者給食と年末におせち料理の配送	47名
ボランティアセンター アドバイザー	ボランティアセンター相談窓口における登録・相談・派遣依頼等の受付	225名
そ の 他	個人ボランティア	250名
年 間 延 活 動 人 数		1,932名

5. 障害者相談支援事業（市受託事業）

地域の障害者から様々な相談を受け、必要な情報提供を行うことにより、地域における生活を支援し、自立と社会参加の促進を図るために実施。特に障害者自身がカウンセラーとなって、実際に社会生活上必要とされる心構えや生活能力の習得に対する個別的援助・支援を行った。

① 相談援助事業（内 訪問件数：217件、同行件数：30件）

区 分	4年度	5年度	6年度
福祉サービスの利用等についての援助	623件	965件	773件
社会資源を活用するための援助	344件	194件	80件
社会生活力を高めるための援助	503件	371件	660件
計	1,470件	1,530件	1,513件

② ピアカウンセリング事業

区 分	4年度	5年度	6年度
肢 体	11件	9件	10件
視 覚	12件	12件	11件
聴 覚	27件	40件	56件
計	50件	61件	77件

③ 広報紙の発行

- 1) 広報紙「社協せんなん」の音声版を社協登録朗読ボランティアの協力のもと郵送した。（利用者：3名）
- 2) 広報紙「社協せんなん」の点字版を社協登録ボランティアグループ「風」の協力のもと郵送した。（利用者：2名）

④ 体験用具の貸出事業

市内の小中学校及び地域へ、体験セット等の貸出を行った。

区 分	4 年 度	5 年 度	6 年 度
擬似体験セット・白杖・車イス体験セット・アイマスク	7 件	1 4 件	1 8 件

⑤ ピアカウンセラー・職員の講師派遣

対象地域の小学校等からの要請により講師として派遣を行った。

派 遣 先	派遣回数
信達小学校 4 年・くすのき幼稚園・樽井小学校 4 年（2 回）・樽井小学校 3 年 一丘小学校 2 ・ 6 年・雄信小学校 2 年・鳴滝小学校 3 ・ 4 年 西信達小学校 3 年	1 1 回

⑥ 交流会事業

地域の障害者との交流と社会参加を目的に実施した。

行 事 名	実 施 日	参加者
聴覚障害者茶話会	令和 6 年 1 1 月 3 0 日	6 名
	令和 7 年 3 月 2 9 日	6 名
肢体障害者茶話会（ゆんたくカフェ）	令和 6 年 6 月 1 9 日	3 名
	令和 6 年 1 0 月 1 6 日	3 名
	令和 6 年 1 2 月 1 6 日	3 名
	令和 7 年 3 月 1 9 日	3 名

⑦ 阪南市泉南市岬町障害支援区分認定審査会委員の委嘱

阪南市長より阪南市泉南市岬町障害支援区分認定審査会委員の委嘱を受け、障害支援区分に関する審査判定及び2市1町の支給要否決定を行う審査会に職員を派遣した。(審査会出席回数：8回)

⑧ 泉南市自立支援協議会

泉南市に居住する障害者が地域で安心して生活できるよう保健・医療・福祉・教育・就労等各種サービス提供について総合的に調整し連携することを目的とした泉南市自立支援協議会事務局運営に参画。また泉南市長より全体会議委員の委嘱を受け会議に職員を派遣した。

(事務局会議11回・実務者会議1回・全体会議2回)、相談支援専門員連絡部会4回

⑨ 障害支援区分認定調査事業

泉南市より委託を受け、障害支援区分認定調査を実施した。(認定調査件数：23件)

⑩ サービス等利用計画の作成

計画相談支援の利用を希望する障害者に対し、サービス等利用計画を作成した。

区 分	4年度	5年度	6年度
年度末契約者数	31名	29名	29名
サービス等利用計画作成件数	41件	35件	32件
モニタリング件数	29件	28件	30件

6. 日常生活自立支援事業（府社協受託事業）

認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等が地域で安心して生活ができるように、各関係機関との連絡調整・ケース検討会議等を開催し、福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理サービス、財産保全サービス等を実施した。

区 分	4年度	5年度	6年度
相 談 件 数	1, 1 8 7 件	1, 4 3 1 件	1, 4 3 3 件
年度末契約件数	7 4 件	8 1 件	8 0 件
生活支援員活動件数	6, 6 8 6 回	6, 7 7 3 回	6, 7 7 3 回

7. 成年後見利用促進事業（泉南市・田尻町受託事業）

令和5年4月1日に第二期 成年後見制度利用促進基本計画における「中核機関」として開設。

成年後見制度の利用を必要とする高齢者、知的障害者、精神障害者、認知症等の方たちが円滑に利用することができるよう様々な事業を実施した。

（1）泉南・田尻成年後見制度利用促進協議会の開催

- 第1回協議会 令和6年8月21日（水） 午後2時30分～午後4時30分 泉南市立樽井公民館
出席者 委員11名・オブザーバー8名・傍聴者 1名・事務局（泉南市・田尻町・社協）10名
内 容 泉南・田尻成年後見総合センターの事業報告について
泉南・田尻成年後見総合センターの事業計画について
- 第2回協議会 令和7年2月12日（水） 午後2時30分～午後4時30分 泉南市総合福祉センター
出席者 委員11名・オブザーバー6名・事務局（泉南市・田尻町・社協）9名
内 容 泉南・田尻成年後見総合センター 事業報告について
泉南・田尻成年後見総合センター 令和7年度以降（3ヶ年）の計画について

(2) 運営委員会の開催

第1回運営委員会 令和6年7月17日(水) 午前10時～午前11時30分 泉南市総合福祉センター

出席者 泉南市4名、田尻町2名、泉南市社協3名

内 容 泉南・田尻成年後見総合センター活動報告
成年後見制度利用促進協議会開催に向けて

第2回運営委員会 令和7年1月15日(水) 午前10時～午前11時30分 泉南市総合福祉センター

出席者 泉南市2名、田尻町2名、泉南市社協3名

内 容 泉南・田尻成年後見総合センター活動報告
令和7年度 泉南・田尻成年後見総合センター3ヶ年計画・予算計画に関して

(3) 検討部会の開催

毎月第2火曜日 午前10時～正午 泉南市総合福祉センター

泉南市、田尻町、学識経験者、弁護士会、司法書士会、社会福祉士会、泉南市社協等 必要な関係機関メンバーが
集まって泉南・田尻成年後見センター事業の運営について協議・検討を実施した (計6回)

(4) 専門相談の開催

毎月第2火曜日 午後1時～午後3時 泉南市総合福祉センター

毎月第4火曜日 午後1時～午後3時 田尻町総合保健福祉センター

弁護士、司法書士、社会福祉士による成年後見制度等に関する相談 (計14回)

(5) 各種研修会・啓発活動の開催

① 泉南市民を対象とした研修

令和6年7月20日(土) 午後7時～午後7時40分 岡中老人集会場 15名参加

講 師 泉南・田尻成年後見総合センター職員

内 容 成年後見制度の概要、日常生活自立支援事業について

令和6年10月9日（水）午後1時～午後3時 泉南市総合福祉センター 11名参加
講 師 泉南・田尻成年後見総合センター職員
内 容 認知症サポーター養成講座、成年後見制度の概要等について

② 田尻町民を対象とした啓発活動

令和6年11月30日（土）午後3時40分～午後4時 田尻町総合保健福祉センター 約60名参加
講 師 泉南・田尻成年後見総合センター職員
内 容 成年後見制度の概要・相談先について

③ 泉南市相談支援専門員を対象とした研修会

令和7年2月25日（火）午前10時～午前11時30分 泉南市役所別館会議室 17名参加
講 師 泉南・田尻成年後見総合センター職員
内 容 成年後見制度の概要、活動事例について

④ 泉南市・田尻町合同支援関係者を対象とした研修会（意思決定支援研修会）

令和7年3月7日（金）午後2時～午後4時30分 泉南市総合福祉センター 36名参加
講 師 弁護士 井上 雅人 氏
内 容 意思決定支援の基本、実践方法等について、グループワーク

⑤ その他（泉南市内社会福祉法人事業所のソーシャルワーク実習学生を対象とした研修会）2回 3名参加

講 師 泉南・田尻成年後見総合センター職員
内 容 成年後見制度の概要について

(6) 相談業務の実施

泉南市で毎月第2火曜日の午前9時～午後5時、田尻町で毎月第3・第4火曜日の午前9時30分～午後5時にそれぞれ相談業務を実施した。

内容	電話件数		来所件数		訪問件数		合計		支援結果			
年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度
泉南市	21	30	39	33	4	11	64	74	終結57件	終結65件	継続7件	継続16件
田尻町	2	2	8	3	2	2	12	7	終結9件	終結7件	継続3件	継続3件

成年後見利用申立て件数

	後見		保佐		補助		合計件数	
本人申立	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度
泉南市	0	1件	1件	2件	1件	0	2件	4件
田尻町	0	0	0	0	0	0	0	0
親族申立	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度
泉南市	2件	3件	0	0	0	0	2件	3件
田尻町	1件	0	1件	0	0	1件	2件	1件
首長申立	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度
泉南市	1件	0	0	0	0	0	1件	0
田尻町	1件	0	0	0	0	0	1件	0

	任意後見契約		見守り契約		財産管理契約		遺言作成		死後事務委任契約		合計件数	
任意後見	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度
泉南市	0	0	0	1件	0	0	2件	2件	2件	2件	4件	5件
田尻町	0	1件	0	1件	0	0	0	1件	0	1件	0	4件

＊ 各契約重複あり。

(7) 他市社協への視察

紀の川市社会福祉協議会 令和6年7月10日(水) 午前10時～午前11時30分 3名
(権利擁護センター「架け橋」)

目的 人口規模、広域での中核機関として重なる部分が多く、事業展開手法等を参考にする

＊厚生労働省が和歌山県内で先駆的に成年後見制度を推進している自治体と紹介

8. 地域福祉対策事業

(1) 当事者組織育成事業

「学校に行きたがらない子を持つ親の会 フラワーズ」に対して、活動場所の提供をすることにより、活動の援助を行った。

(2) 移送サービス事業

福祉有償運送事業として市内の車イス等での生活で移動が困難な方への移送サービス事業を実施。

区 分	4年度		5年度		6年度	
	利用者数	年間延利用回数	利用者数	年間延利用回数	利用者数	年間延利用回数
移送サービス事業	2名	2回	1名	1回	3名	5回

(3) ひとり暮らし高齢者給食サービス事業

毎月1回第3火曜日（6月・7月・8月・9月は休み）に、市内65歳以上の介護保険制度下における特定高齢者・要支援・要介護認定を受けているひとり暮らし高齢者の方に昼食として配食した。

区 分	4年度	5年度	6年度
年間延配食数	703食	697食	592食

(4) 歳末おせち料理事業

令和6年12月30日に市内75歳以上のひとり暮らし高齢者、身障手帳1級・2級、療育手帳A・B1、精神保健福祉手帳1級・2級を所持している者のみで構成されている世帯におせち料理を配食。（自己負担2,500円）

区 分	4年度	5年度	6年度
配 食 数	902食	752食	726食

(5) 寝たきり高齢者見舞品事業

12月末に市内65歳以上の寝たきり高齢者に毛布を見舞品として贈った。

区 分	4年度	5年度	6年度
配布人数	8名	7名	11名

(6) 歳末見舞金事業

市内の障害者団体（泉南おもちゃライブラリー・フラワーズ）に歳末見舞金を贈った。

(7) 車イス貸出事業

車イスの貸出を社協広報等でPRし、貸出を行った。(利用料：月 100 円)

区 分	4 年度	5 年度	6 年度
年間延貸出件数	6 5 件	7 4 件	6 5 件

9. 総合対策事業

(1) 健康増進事業

- ① グラウンドゴルフ大会 令和6年11月14日「泉南グラウンド・ゴルフ in ロングパーク」において実施
(参加者：96名)
- ② ハイキング ・令和6年 4月5日 参加人数 15名 ボランティア人数 6名
水間観音駅－水間寺－水間公園－森の小径－里山交流センター－森稻荷神社－水間観音駅

・令和6年11月12日 参加人数 15名 ボランティア人数 4名
新家駅－三本松－種河神社－畦の谷地蔵－お菊山－市民の里－新家駅

(2) フードドライブ事業

物価高騰や社会情勢の影響等により食事に困っている方を支援するため、併せて食料品ロス問題の解決につながる事業として、フードドライブを実施した。市民や福祉施設等関係機関の協力を得て、食料品等の収集及び配付、また子ども食堂運営8団体に対し食料品等を提供した。

＜令和6年度＞ 食料品等収集数： 11月 1, 892点

(3) 居場所づくり事業「n i c c o t」

令和6年4月から3月までの間、市民を対象にみんなの居場所づくり事業「n i c c o t」を実施し各種講座を開催した。

＜令和6年度＞ 全19講座 延べ開催回数：66回 延べ受講者数：580名

講座名	講師名	延べ開催回数	延べ受講者数
健康マージャン	社協職員	20	223
健康講座	降井 勇樹 氏	10	39
スマホ教室	社協職員	10	97
呼吸を感じる優しいヨガ	吉川 花菜 氏	10	79
多肉植物の寄せ植え	すみれの森 藪 美紀 氏	1	7
花の寄せ植え		1	9
ラジオパーソナリティからお話上手になる方法を聞こう	山元 大介 氏	1	11
モスDEツリー	橋本 由美子 氏	1	7
初心者でもできる苔玉づくり	小宮 和美 氏	1	4
認知症サポーター養成講座	キャラバンメイト（社協職員）	1	4
クリスマス壁掛け	成子 有加子 氏	1	9
オリジナルしめ縄作り	辻 晶江 氏	1	14
消費者問題ミニ講座	消費生活センター	1	2
放っておけないサイレントキラー	ヤクルト	1	13
計		60回	518

子どもn i c c o t

講座名	講師名	延べ開催回数	延べ受講者数
救命教室	泉州南消防組合	1	1 0
宿題をしよう①	社協職員	1	1 0
宿題をしよう②	社協職員	1	1 5
工作	社協職員	1	1 5
モルック	社協職員	1	6
エンジョイトレーニング	降井 勇樹 氏	1	6
計		6 回	6 2

10. 貸付事業（府社受託事業）

低所得世帯に対する更生援助対策として民生委員児童委員協議会の協力により、生活福祉資金・総合支援資金・緊急小口資金の適正な運用と、償還対策に取り組んだ。

① 生活福祉資金（令和6年度 償還完了7件 他市社協へ移管 0件 府社協引き上げ0件）

区 分	4年度	5年度	6年度
貸 付 件 数	14 件	9 件	2 件
貸 付 金 額	3,433,000 円	1,304,000 円	330,000 円
年間相談件数	44 件	45 件	43 件
3月末取扱件数	159 件	154 件	149 件

② 総合支援資金（令和6年度 償還完了0件）

区 分	4年度	5年度	6年度
貸 付 件 数	0件	0件	0件
貸 付 金 額	0円	0円	0円
年間相談件数	10件	5件	8件
3月末取扱件数	53件 (内離職者支援資金13件)	53件 (内離職者支援資金13件)	53件 (内離職者支援資金13件)

③ 臨時特例つなぎ資金

区 分	4年度	5年度	6年度
貸 付 件 数	0件	0件	0件
貸 付 金 額	0件	0件	0件
年間相談件数	0件	0件	1件
3月末取扱件数	6件	6件	6件

④ 緊急小口資金（平成27年度で小口生活資金廃止・平成28年度より緊急小口資金へ移行）

（令和6年度 緊急小口資金 償還完了1件 ・ 小口生活資金 償還完了0件）

区 分	4年度	5年度	6年度
貸 付 件 数	5件	3件	2件
貸 付 金 額	480,000円	300,000円	165,000円
年間相談件数	28件	45件	33件
3月末取扱件数	23件（小口生活資金） 6件（緊急小口資金）	23件（小口生活資金） 7件（緊急小口資金）	22件（小口生活資金） 8件（緊急小口資金）

⑤ 新型コロナ特例貸付の借受人へのフォローアップ支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活福祉資金制度における緊急小口・総合支援の特例貸付を借り受けた世帯に対しフォローアップ支援事業として、償還が始まったが返済が厳しい世帯に対して相談等を実施し、償還猶予申請、免除手続きの手伝い等を行った。

(1) 各相談件数

窓口相談	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5年度				22	26	19	12	9	30	25	37	46	226
6年度	57	37	53	52	30	55	34	46	35	37	30	36	502

電話相談	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5年度				15	36	90	31	46	72	123	274	398	1,085
6年度	203	133	153	163	80	141	104	85	157	143	125	113	1,600

(2) 猶予申請件数

猶予申請件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5年度	2	2	2	5	9	13	8	0	13	6	16	22	98
6年度	44	38	27	17	3	32	21	12	11	2	3	4	214

(3) フォローアップ（借受人への生活状況聞き取り）件数

免除申請件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6年度	13	20	26	26	16	36	31	25	21	33	23	29	299

(4) 免除申請（猶予後の意見書送付）件数

免除申請件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6年度	32	12	8	4	7	15	12	19	14	14	20	32	189

(5) 免除申請不承認後や手続き未実施者における償還対象件数

免除申請件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6年度	0	0	0	2	0	0	6	0	0	3	7	11	29

(6) 借受人訪問（アウトリーチ）件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6年度	0	2	11	32	6	2	3	1	0	0	3	2	62

(7) 各関係機関（市・生活困窮機関等）への連携件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6年度	7	31	7	37	24	24	42	27	0	8	16	13	236

(8) 封書案内送付件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6年度	135	53	4	17	3	104	9	383	5	7	6	6	732

○4・5月に全未応答者へ、9月に翌年1月から償還開始の方向けのお知らせ案内文、11月に免除対象者とフォロー後免除者に対し生活上の困りごと等はないかといった内容の文書をそれぞれ送付

(9) 困りごと相談（11月封書送付案内後に相談があった）件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6年度										3	2	0	5

11. 総合相談事業

(1) 心配ごと相談所（毎週木曜日・午前中延 47 日開設）

民生委員児童委員協議会と保護司会の協力のもと、住民の日常生活のあらゆる相談に、気軽な相談機関として適切な助言・指導又は援助を目的に開設

年度	4 年度	5 年度	6 年度
相談件数	6 件	9 件	5 件

(2) 年金相談（毎月第 4 月曜日 13 時 30 分～15 時 30 分）

障害者・高齢者等を対象に社会保険労務士が年金等の受給にかかる相談に応じ、受給要件の説明や助言を行った。

年度	4 年度	5 年度	6 年度
相談件数	1 0 件	1 1 件	1 3 件

(3) でいじーらぼ（ひきこもり家族の集いの会）

何らかの原因により、通学や通勤が難しくなった若者（15 歳～39 歳）がいらっしゃるご家族の方が相談できる場を当事者家族の方にもご協力いただきながら、毎月第 2 金曜日の 19 時～20 時 30 分で実施

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
来所者数	0	0	0	1	0	0	0	3	1	3	1	1	10

＊ 来所者数については、家族での相談も含む

12. 啓発・宣伝事業

(1) 広報発行状況・広報編集委員会（開催回数4回）

広 報 発 行 月 ・ 発 行 部 数	編集委員会開催日 ・ 参加人数
第 152 号 令和 6 年 5 月 1 日付発行 23,300 部	令和 6 年 3 月 4 日 5 名
第 153 号 令和 6 年 9 月 1 日付発行 23,300 部	令和 6 年 7 月 1 日 7 名
第 154 号 令和 6 年 11 月 1 日付発行 23,300 部	令和 6 年 9 月 2 日 5 名
第 155 号 令和 7 年 2 月 1 日付発行 23,300 部	令和 6 年 12 月 2 日 8 名

(2) ホームページ等を開設、随時更新し各種事業のPRに努めた。

ホームページ <https://www.sennan-shakyo.or.jp/>

フェイスブック 泉南市社会福祉協議会

エックス @sennan_shakyo

インスタグラム @sennan_shakyo

(3) 心配ごと相談所の開設並びに年金相談事業を広報によりPRに努めた。

13. 泉南市社協地域貢献委員会

本委員会は社会福祉法人や一般社団法人、医療法人、金融機関等が連携し、地域の課題に協働して取り組み地域福祉の向上に寄与することを目的に今年度設置され、令和6年度においては次の事業を実施した。

(1) 設立総会

第1部 泉南市社協地域貢献委員会 設立総会 令和6年10月4日（金） 参加者43名

第2部 研修会

「地域共生社会の実現に向けて～重層的支援体制整備事業を活用して～」

講師 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課

地域共生社会推進室（併）生活困窮者自立支援室

支援推進官 犬丸 智則 氏

(2) PR活動・取り組み

- ① 令和7年7月1日に泉南市制55周年を迎えるにあたり、泉南市に現存する様々なネットワークの有機的な連携を構築する目的に、「折り鶴55, 000羽キャラバン」の実施

完成した折り鶴は、社協の45周年福祉大会や令和7年4月1日～7月11日まで市役所玄関ホールに展示

- ② 保育園児を対象にした南海電鉄出前教室

プラットホームの役割を果たすべく、つながりの強化を目的に地域の活性化に寄与するモデル事業として実施

令和6年9月6日 西信達くねあ 保育園児 4・5歳児 約40名参加

- ③ 令和6年10月26日 泉南市総合福祉センターWAO伴にブース出展

・めだかすくい、スマートボール

(3) 泉南市社協地域貢献委員会 第1回実務者会議

令和7年2月27日 泉南市総合福祉センター 19名参加

内容

1. 令和7年度 代表者会議の開催について
2. 折り鶴 55,000羽の展示について
3. 地域貢献委員会 会員同士による生活困窮者への食品の提供について
4. 保育所への南海電鉄 出前教室について
5. 7年度事業 地域の居場所 WAO（輪を）モデル事業として3か所選定
6. 7年度事業 地域貢献委員会 会員同士による生活困窮者への就労支援